



かわらばん くまさん

もうすぐ春～！って楽しくなる季節のはずなんですが、コロナで、マスク生活も3年目になり、各地で地震の被害があり、まさかの戦争が始まり、暗いニュースで憂鬱な今日この頃です。そんな中、梅の開花、桜の開花と続き、庭には、沈丁花のいい香り。やっぱり、お花はいいですよね。皆さんに、心穏やかに、元気に笑顔で過ごしていただきたくて、『ひまわりプロジェクト』を企画しました。「全国の有志の街でのんき屋の仲間とともに、世界平和と地域の安寧を願って立ち上げたプロジェクト」なんです！



『ひまわり』は、ウクライナとロシア両国の国花です。
みんなで平和を願いながら育てて、地域に笑顔と平和な心を広めませんか？
私たちが不安や恐怖、批判や対立の状態にあるのは、その人自身にとっても、世界にとっても良くありません。
平和を願いながら、目の前の事に集中し、楽しい事や明るい方向に、あなたの目や、心が向かうようになればと思っています。

来月、『ひまわり』の種をお配りします。
ひまわりの品種は「スマイルラッシュ」
花壇では草丈30~40cm、小さな鉢でも
楽しめるミニひまわりです。
枝分かれして花が次々楽しめる新しい
タイプのひまわり。
日長の影響はあまり受けずに適温であれば55日前後で開花し、無花粉で花持ちも
よく長期間楽しめます。
届いたら、すぐに植えてくださいね。

冒頭で、まさかの戦争と書いたのですが、世界196か国あるなかで、第2次世界大戦以降、戦争をしていない国を調べてみると、どのように定義するかで、もちろん変わってきますが、ほんの数か国。その数か国も9.11の時に、派兵をしているので、そこを除くと、ほとんどの国が、なんらかかる形で、戦争に関与していることになります。現在、内戦や紛争が起きている国もたくさんあります。後方支援も戦争行為の一部としたら、戦争にかかわらないでいる国は、ほとんど無いのかもしれません。

今回のウクライナの状況は、目を覆いたくなりますよね。早く笑顔の平穡な日々になりますように。



今年の冬は、雪も多くて、寒かったです。
今年の夏は、どうでしょうか？
「暖候期予報」によると、夏（6月から8月）全般的気温は全国的に平年より高くなる予想です。
昨年、おととしの「暖候期予報」も全国的に高くなる予想（確率40%）でしたが、今年は高い確率が50%で一段と高くなっています。
マスク着用で夏を迎える昨今の状況下、厚生労働省や経済産業省、電力会社などより熱中症対策として、エアコンの使用および早期の試運転が重要として注意喚起がされています。

どうぞ早めに、エアコンの試運転を行っていただき、必要ならエアコンの修理や設置を早めに行なうことで、自宅等での熱中症対策をしてください。
暖かい日に、室温より3度低い温度に設定して、冷房運転を30分程してみてください。きちんと動作するか、異音や異臭がないか確認してください。
エラーやランプの点滅がないか確認してください。
室内機の汚れがひどい場合は、エアコンクリーニングで快適に！

春といえば、三色だんご！上から、ピンク、白、緑の順番！
この色の意味は、桜の花の赤いつぼみがついた後、白い花が咲き、花が散った後は緑の葉が成長していく様子を表しているそうです。
お団子好きの豊臣秀吉が見た目も美しい団子を作らせたのだそうですね。色の意味は、諸説あるようです。

4月の営業日								
○	の日はお休みです	日	月	火	水	木	金	土
							1	2
3		4	5	6	7	8	9	
10		11	12	13	14	15	16	
17		18	19	20	21	22	23	
24		25	26	27	28	29	30	

5月の営業日								
○	の日はお休みです	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7		
8		9	10	11	12	13	14	
15		16	17	18	19	20	21	
22		23	24	25	26	27	28	
29		30	31					



鉢で育てるとき
鉢の大きさに
合わせて、低く、かわいく
育ちます。



さあ、いよいよ新年度です。
新年度って、なぜ4月かご存じですか？
日本では、会計年度が、1886年（明治19年）に、
4月始まりに定められました。
当時の日本の主要産業は、農業、特に米作でした。
明治期になって原則的にお金で税金を納めることが決められても、本質は江戸時代の年貢と変わりません。
納められる税の大部分、大元はお米によるものです。
この最大の収入源であるお米に合わせて、収穫を終え、
換金し、税として納め、国の予算を組む、という流れに
余裕を持たせた結果、4月始まりとなったとか。
最初は、収穫後の10月だったのが、1月、7月と変わり
現在の4月に落ち着いたようです。この会計年度が、
学校の新学期にも影響しました。
さあ、新しい年度、気分も新たに始めましょう！

